

## 2008 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 2 月 12 日作成)

小委員会名	建築論・建築意匠小委員会	
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会	
設置期間	2008 年 4 月 ～ 2009 年 3 月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>・本委員会は、(1) 日本および海外の建築論、建築意匠に関する研究の持続的収集(基礎的な文献資料のデータベース化)、(2) 建築論・建築意匠論研究の方法論の研究、(3) 学際的、国際的研究の交流(公開研究セミナーの開催)、(4) 研究成果の公表(建築論・建築意匠事典の刊行、公開研究会の記録の刊行)を具体的な目標に設定している。</p> <p>・2008年度は、(1) 連続セミナー「建築論の現在」第9回「『環境・時間・建築』をめぐって」を東京大学において開催し、多数の出席者を得て、活発な議論を行う(2) 「建築論事典」を刊行する、を具体的な活動計画とした。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査 小林克弘(東京都立大学) 幹事 西垣安比古(京都大学)、崔 康勲(法政大学) 委員 岡河 貢(広島大学)、林 一馬(長崎総合科学大学)、竺 覚堯(金沢工業大学)、片木 篤(名古屋大学)、内藤 廣(東京大学)、富永 譲(法政大学)、白井秀和(福井大学)、松本静夫(福山大学)、奥山信一(東京工大)、西田雅嗣(京都工大) 朽木順綱(京都大学)</p> <p>建築論・建築意匠事典 WG 主査 前田忠直(京都大学) 幹事 岸田省吾(東京大学)、田路貴浩(明治大学) 委員 木下 央(東京都立大学)、入江正之(早稲田大学)、門内輝行(京都大学)、伊従 勉(京都大学)、市原 出(東京工芸大学)、佐野潤一(摂南大学)、末包伸吾(神戸大学)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)	<p>建築論・建築意匠事典 WG 開催数：1回 建築論・建築意匠事典の刊行に向けての編集作業。</p>	
2008 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：無

項目	自己評価
委員会開催数	1回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 「建築論事典」彰国社、2008年8月
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 連続セミナー「建築論の現在」第9回「『環境・時間・建築』をめぐって」 参加者数 約100名
大会研究集会	1. 歴史意匠部門PD, 「建築論の諸相」
対外的意見表明・パブリックコメント等	1.
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 「建築論事典」の刊行を成し遂げた。 2. 連続セミナー企画を具体化できた。
委員会活動の問題点・課題	1. 大会における研究協議会や公開連続セミナーでは、学生や若い建築関係者が多く参加している。今後も、学会と若い世代を繋ぐ企画・運営を充実させていきたい。